別表第十六（第十六号関係）

データ項目ID		データ項目	グループ			データ型	桁数	コード	繰り返し	データ出力条件	項目定義	項目説明	実装類型
			名称	主キー	外部キー								
012	00001	市区町村コード	賦課情報	○	○	X	6			必須	市区町村を一意に識別するコード（指定都市においては区までを特定）	総務省「全国地方公共団体コード」に従って6桁のコード値を設定すること	◎
012	00008	合併前_市区町村コード	賦課情報	○	○	X	6			必須	合併前の市区町村コード	・総務省「全国地方公共団体コード」に従って6桁のコード値を設定すること ・合併前の市区町村コードがない場合は、市区町村コードと同値を設定すること	○
012	00003	納税義務者_宛名番号	賦課情報	○	○	X	15			必須	納税義務者の宛名番号		◎
012	00004	賦課年度	賦課情報	○	○	YEAR	4			必須	納税義務者に対し納めなければならない税額を決定及び通知した年度		◎
012	00005	課税年度	賦課情報	○	○	YEAR	4			必須	課税の事由となる根拠の発生した年度で、本来課税を行うべき年度		◎
012	00006	通知書番号	賦課情報	○	○	X	20			必須	通知書を特定可能な番号		◎
012	00007	賦課_履歴番号	賦課情報	○	○	9	8			必須	同一義務者の同一賦課年度内での連番	古いものから昇順でカウントアップ	◎
012	01074	業務詳細（税目）コード	賦課情報	○		X	2	016-008		必須	賦課処理の単位（合算、土地・家屋と償却で分離）を現すコード	・土地・家屋・償却資産を合算して賦課する場合、「05」（固定資産税・都市計画税）を設定 ・土地・家屋と償却資産を分離して賦課する場合、土地・家屋の業務詳細コードには「05」（固定資産税・都市計画税）を設定し、償却資産の業務詳細コードには「06」（固定資産税（償却資産））を設定	◎
012	01075	最新フラグ	賦課情報			X	1			必須	当該データが最新かどうかを現すフラグ（0：最新ではない、1：最新である）		◎
012	00002	指定都市_行政区等コード	賦課情報			X	12	999		任意	自治体ごとに定める任意の行政範囲を示すコード	・各自治体固有のコード利用を想定 ・総合支所等、任意の行政範囲を示すコード ・指定都市以外は標準オプション機能	◎
012	01076	共有資産番号	賦課情報		○	X	15			任意	同一の共有構成で持分割合が異なる場合に共有構成と資産を結合する為のキー	同一納税義務者宛名番号において、共有資産番号が異なる、かつ、通知書番号が同一である場合においては、NULLを設定する	◎
012	00009	賦課異動事由	賦課情報			X	3	051		必須	課税台帳で使用する異動事由コード		◎
012	00010	賦課決定日	賦課情報			DATE	10			任意	当該納税義務者、対象年度の賦課の決定日		○
012	00011	異動年月日	賦課情報			DATE	10			必須	該当の異動履歴が発生した原因となった異動の異動年月日※複数物件の異動があった場合はいずれかの日		◎
012	01460	通知年月日	賦課情報			DATE	10			任意	課税情報に関する帳票について、対象者へ受け渡しを行った年月日。郵送する場合は、発送した日を指し、発送日や発付（布）日と同義。		○
012	00012	固定_課税標準額_総額	賦課情報			9	13			必須	土地固定課税標準額の合計・家屋固定課税標準額の合計・償却資産固定課税標準額の合計の内、免税点以上のものを合計した額		◎
012	00013	都計_課税標準額_総額	賦課情報			9	13			任意	土地都計課税標準額の合計・家屋都計課税標準額の合計の内、免税点以上のものを合計した額		○
012	00014	固定_税額特例措置による軽減額	賦課情報			9	11			必須	納税義務者が所有している固定資産に係る固定軽減税相当額を合計した額		◎
012	00015	都計_税額特例措置による軽減額	賦課情報			9	11			任意	納税義務者が所有している土地・家屋に係る都計軽減税相当額を合計した額		○
012	00016	固定資産税額	賦課情報			9	11			必須	①同一課税年度における固定資産税算出税額から各種の軽減税額・減税額を差し引いた額 ②納税義務者が個人資産と区分所有資産を所有している場合は、同一課税年度における個人分の税額と区分所有分の持分税額を合算した年税額を設定		◎